

記者発表（資料配付）

月／日	担当課（室）係名	電 話	発 表 者 名	その他資料配付先
6月28日 （木）	歴史博物館 （学芸課）	079-288-9011	次長 豊田幸雄 （学芸課長 香川雅信）	県教委記者クラブ 中播磨県民センター 各報道機関

兵庫県政150周年記念展示 第2期

「兵庫県の成り立ち―幕末～明治の世相―」の開催について

趣 旨

平成30年(2018)は兵庫県が成立して150周年にあたります。当館では1階の展示室「歴史工房」を「兵庫県政150周年記念展示室」とし、年間を通して、兵庫における近現代の歴史や先人の偉業をたどる展示を5期に分けて実施しています。

第2期は「兵庫県の成り立ち―幕末～明治の世相―」をテーマに、7月7日(土)より開催します。



神戸名所諏訪山之全景（初代県会議事堂）／
兵庫県立歴史博物館蔵

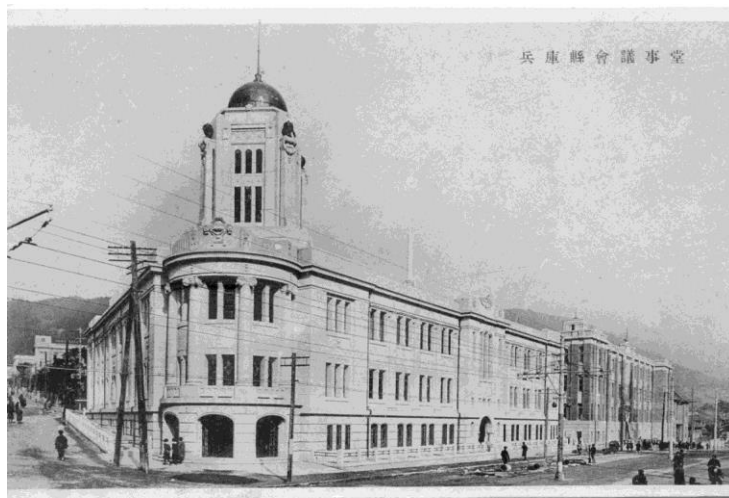
開催情報

開催期間	平成30年7月7日(土)～9月24日(月・振休)
開館時間	午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）
休館日	月曜日（祝日の場合は翌平日）
会場	兵庫県立歴史博物館1階 兵庫県政150周年記念展示室（歴史工房）
観覧料	無料

第2期の展示概要

兵庫県の成り立ちと江戸から明治時代にかけての世相を4つのテーマで紹介します。

①「兵庫県の成り立ち」では、明治4年(1871)に4ヵ月のみ存在した「姫路県」の資料等を展示します。②「幕末の民衆」では、人々の躍動感、③「議会の登場」では、帝国議会と兵庫県議会の資料、④「産業の発展」では、近代産業の姿を紹介します。



大正11年に完成した県會議事堂／兵庫県立歴史博物館蔵
(高橋コレクション)

関連イベント

◆ミュージアム・パフォーマンス「兵庫県政150周年記念展示解説」

兵庫県政150周年記念展示の内容について、兵庫県政150周年記念展示室(歴史工房)にて、展示担当学芸員が解説を行います。



帝国議會議事堂之図／兵庫県立歴史博物館蔵

7月14日(土) 午後2時～

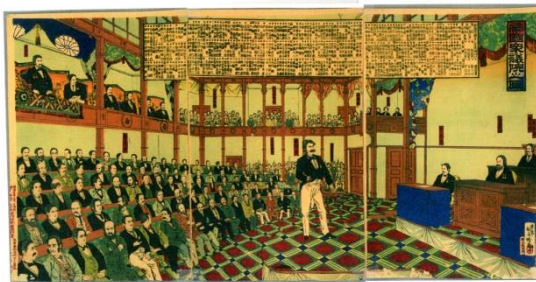
9月1日(土) 午後2時～

9月8日(土) 午後2時～

解説：神戸佳文(当館学芸員)

9月9日(日) 午後2時～

解説：吉原大志(当館学芸員)



帝国衆議院之図／兵庫県立歴史博物館蔵

年間の展示

第 1 期「兵庫県の成り立ち—人物—」

会 期 平成 30 年 4 月 21 日(土)～6 月 24(日)

明治時代の兵庫県の成り立ちと兵庫県の変遷、それに関係した人物を中心に紹介します。

第 2 期「兵庫県の成り立ち—幕末～明治の世相—」

会 期 平成 30 年 7 月 7 日(土)～9 月 24 日(月・振)

兵庫県の成り立ちと変遷を、江戸から明治時代にかけての世相を表す資料を中心に紹介します。

第 3 期「スケッチでたどる近代兵庫のあゆみ」

開催期間 平成 30 年 10 月 2 日(火)～11 月 25 日(日)

兵庫県内の近代建築等のスケッチ画の展示により、兵庫県の近代のあゆみを紹介します。

第 4 期「近現代兵庫の災害史」

開催期間 平成 31 年 1 月 12 日(土)～1 月 31 日(木)

阪神・淡路大震災のメモリアルデーの 1 月 17 日にちなみ、明治から現代の災害を記録した資料を紹介します。

第 5 期「国立公文書館所蔵資料展—近代日本と兵庫のあゆみ—」

開催期間 平成 31 年 2 月 9 日(土)～3 月 17 日(日)

国立公文書館が所蔵する日本の近代史関係の資料を通して、近代日本と兵庫の成り立ちを紹介します。